

札幌市のSDGs化粧品・健康食品工場が10周年

～全国100以上の養豚場からプラセンタを累計700トン超買付け～



お世話になります、北海道ナチュラルバイオグループの古川と申します。私どもは北海道札幌市で「プラセンタ（豚の出産後の胎盤）」を使った化粧品・健康食品を販売しております。この度2011年5月に設立した自社工場が10周年を迎えたことをお知らせ致します。

当社は10年前の工場設立時より通常廃棄されるはずだったプラセンタを養豚場から直接仕入れ、原料開発や化粧品・健康食品の商品化・販売までを行ってきました。プラセンタ化粧品や健康食品を取り扱う企業は数多くございますが私たちが調査した限りでプラセンタの原料開発から販売までを一貫して行っている企業は全国に2社のみとなっております。養豚場との契約は飛び込み営業だった当初から「廃棄されるはずだったもの」ということもあり快く承諾いただきこれまでに全国100箇所以上の養豚場と契約し延べ700トン以上のプラセンタを買付けしてきました。

また、独自製法で製造する「プラセンタエキス」は国内外で品質を認められており、1包使い切りの個包装タイプの化粧水『GREFASROYAL エッセンスローション』は中国で話題を呼び、シリーズ累計でこれまでに6,140万包超を出荷しております。

10周年を迎えた工場は「原料・健康食品製造工場」と「化粧品製造工場」の2つがあり、どちらも札幌市中央区にございます。事前にご連絡いただけましたら工場見学も受け付けておりますのでご興味お持ちいただけましたらお時間のあるときには是非遊びにいらしてください。

<工場概要>	第一工場（原料・健康食品製造）	第二工場（化粧品製造、研究・開発）
<所在地>	北海道札幌市中央区北10条西24丁目3-1	北海道札幌市中央区北9条西22丁目1-3
<建物面積>	285㎡	336㎡
<従業員数>	21名	22名

【本リリースに関するお問合せ先】

北海道ナチュラルバイオグループ株式会社〒060-0061 北海道札幌市中央区南1条西6丁目4-1 あおばアネックス4階

【TEL】011-252-1212(直通) 【FAX】011-222-7385 【MAIL】h-furukawa@hokkaido-nb.jp 【担当】古川ひかり